



たにぐち 谷口 武彦 議員

地域での助け合い
いつでも声かけ
遠慮なく

問 町民にやさしい除排雪事業の取り組みは

町長 きめ細やかな体制を作っていく

在宅福祉サービス

問 在宅福祉サービスの一つである、除排雪サービスの現状と課題は。

答 今季は高齢者57人、障がい者2人が利用。5回の出勤実績があった。

これまで、除雪幅と除雪車による置き雪の問題があり、除雪間口の拡幅と置き雪を取り除く対応をしている。置き雪を取り除いたことで苦情・要望といった相談ことは寄せられていない。

高齢者世帯 置き雪除雪

問 令和3年12月からの高齢者世帯置き雪除雪事業の現状と課題は。

答 初めての事業であることから、13世帯の申し込みとあっており、1事業者で対応の作業となっている。

また今後、対象世帯への周知方法の工夫と、申し込み戸数が多くなった場合の協力事業者の確保が、必要となることなどが課題である。なお、事業実施後は改めて内容を検証し、作業内容の改善と対象世帯の拡充なども検討していきたい。



町民にやさしい除雪サービス

新たな除排雪事業

問 除排雪については自主的なボランティアなど、地域の方々の協力も欠かせないが、まちづくりパワーアップ特別対策事業の見直しを行い、町内会内での除雪に対して助成制度を確立するなど、これから地域との連携も必要になると思われるが、新たな事業の検討は。



新しい除雪車

答 これから検討していかねばならないことは多々ある。

また、除雪機は事業の対象となるが組織化に向けて具体的な提案をしながら、町内会連協と改善点を含めて、議論をしていきたい。本町の除雪は、きれいで丁寧だとの意見が多いが、さらに障がい者や置き雪で困っている方などへ、きめ細やかな体制を作っていく。

10メモ

在宅福祉サービス 「除雪サービス」

対象 病弱や障がいなどの理由により、除雪ができない方。

内容 車道から玄関先までの緊急避難通路の確保などを実施する事業。

高齢者世帯 「置き雪除雪」

対象 80歳以上で構成する希望世帯。

内容 除雪車が行った車道除雪後の残雪を除去する事業。

この他に「子どもたちの学びの充実について」の質問をしました。



谷口議員の一般質問を視聴できます